

第3回 大阪府中央卸売市場運営取引業務協議会

市場あり方検討委員会 議事要旨

○開催日時 令和3年8月20日（金）午前9時から午前10時30分

○場 所 大阪府中央卸売市場 管理棟7階 会議室

○出席委員 13名（順不同）

小野委員、多田委員、森委員、山口委員、宮前委員、三木委員、
酒井委員、小笠原委員、花木委員、西田委員、榎本委員、米良委員、
南野委員

○議 題 大阪府中央卸売市場の再整備に関するサウンディング型市場調査
結果について

○議題に関する出席委員からの主な意見

- ・現在の生鮮食料品の流通形態に即した建替えが必要。
- ・民間資本の活用による物流施設を誘致した場合、車両の流入が増加し市場取引に支障が出ると問題であり、民間事業者が実施する収益施設との合築は避けて欲しい。
- ・府の財政負担や場内事業者の施設使用料引き上げの抑制のためには、民間資本の活用を前提に検討を進めるべき。
- ・産地からすれば、市場におけるコールドチェーン対応が必須であり、出荷先の市場を選択している。
- ・全農の産地調査では、荷下ろし荷捌き時間について、府市場でも時間を要するといった調査結果が出ており、早期改善をお願いする。